

新潟市民病院 公開・オプトアウト書式

テンプレート

申請番号 17-031

研究課題名	胃癌による胃出口狭窄症に対する治療法の実態調査
情報の利用目的及び利用方法(他の機関へ提供される場合はその方法を含む。)	胃癌による胃出口狭窄症に対する治療実態と各治療法の有効性・安全性・治療予後因子を比較検討。研究の成果は、学会や専門誌などの発表に使用される場合がありますが、名前など個人が特定されるような情報が公開されることはありません。
利用または提供する情報の項目	診療記録
対象者及び対象期間	2015年1月から12月に胃癌により幽門狭窄または十二指腸狭窄を来し、ステント挿入術または外科手術(バイパス手術)を施行した患者さん
利用の範囲	新潟市民病院 消化器外科
試料・情報の管理について責任を有する者	新潟市民病院 消化器外科 桑原史郎
問い合わせ先	新潟市民病院 消化器外科 桑原史郎 Tel 025-281-5151(PHS 6008) E-mail shirouk@hosp.niigata.niigata.jp
共同臨床研究機関	データセンター:国立病院機構 熊本医療センター 治験センター
備考	